

【2007年8月4日】 小学校高学年の時に、気付いたら上の前歯4本が虫歯になっており、全て神経を抜きました。12年前からはオールセラミックのクラウンになっています。

小学校高学年の時に、気付いたら上の前歯4本が虫歯になっており、全て神経を抜きました。12年前からはオールセラミックのクラウンになっています。

ここ数年の間に2度ほど歯根にばい菌が入り、歯茎が腫れて膿が出てきましたので歯茎を開いて膿を出してもらう手術をしてもらいました。

歯医者さんには、次に、また腫れた場合は覚悟してほしい旨言われました。

Q なお、右の1番の歯の根にはひびがあり、またレントゲン写真によると左右の一番の間に膿の原因かも知れない部分が今回の手術箇所とは別にあるとのことでした。(その部分を触ると歯がぐらつくかも知れないため、膿をかきだすことはできないため開かないということでした)

また、右の歯茎の骨は一部溶けて空洞になってしまっているそうです。

今後また膿がでてしまうような場合、歯を抜くことも考えないといけないと思いますが、どのような治療をしていけば前歯の見栄えを保つことができますでしょうか。

また、現在右の1番の歯茎が後退して一本だけ1.5ミリほど歯が長く見えてしまっています。歯茎の長さについては何らかの対応をすることはできないでしょうか。

あまり明るい展望が見えないほど状況は悪いと思いますが、お知恵を拝借したく、よろしくお願い致します。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

その状態では一生健康な状態をキープできるわけではなさそうですね。

むしろ、近い将来抜歯も考えなくてはならない可能性が高いです。

小学校の高学年のときに神経をとられてるので最初の根の治療からの歴史は結構ながくなるようですね。

そのように根の問題が生じてしまうと場合によっては嘘のように完治することもありますが多くの場合は不安を残すことになるのです。

A 抜歯を前提でお話すると選択肢は入れ歯かブリッジかインプラントということになります。

それぞれの治療には一長一短がありますので抜歯をすることも視野にいれていただき現在お世話になってるドクターにどのような治療のオプションがありそれぞれの治療にかかる期間と費用をお尋ねになられておくことをお勧めします。

同じような治療法でも病院や術者によってできる場合とできない場合があります。

全ての病院で最新の高度な治療ができるとは限りません。

ですからとりあえず身近なドクターに相談していただき、現在の状況でできる選択肢を教えてください。

【2006年12月14日】奥歯を残したいなら金歯かセラミックにしたほうが良いと言われました。銀歯と金額が全く違うため、一度考えてきてください、と言われ悩んでいます。

奥歯が欠けたので、先日歯医者に行ったところ、隣の親知らずが虫歯なので抜いたほうがよい、と言われ、親知らずをその日のうちに抜きました。

そして、隣の欠けた歯も銀歯の下が虫歯になっており、治療が必要とのことでした。

先生には

Q 「虫歯が神経ギリギリまできている為、今後のことを考えたら金歯かセラミックにしたほうが良い。銀歯だと腐食するためまた虫歯になりやすく再度虫歯になったら神経を抜かなくてはいけない。神経を抜いた歯はもろくなり虫歯になりやすく、将来入れ歯になる。金歯かセラミックなら腐食しないため、再び虫歯になる可能性は少ない為、将来歯が残せる。奥歯を残したいなら金歯かセラミックにしたほうが良い」

と言われました。

金額は、自費負担となるため金歯なら10万円、セラミックなら15万円だそうです。銀歯と金額が全く違うため、一度考えてきてください、と言われ悩んでいます。

奥歯が一生残せるのなら金歯にしたほうがいいのかもかもしれませんが、金額が金額だけに悩みます。本当に金歯にする価値があるのか、他の先生にもお聞きしたくご相談いたしました。どうぞよろしくお願い致します。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

確かに保険適用の銀色のかぶせ物と保険外のゴールドもしくはセラミック修復の比較では料金の負担以外ではゴールド、セラミック修復をお勧めします。しかし、銀歯は腐食するというのも飛躍した言い方かもしれません。

我々(当院)ではその歯だけを見て何がよいかという判断をすることはありません。例えばその方の歯周病のリスクファクターやカリエスアクティビティー(虫歯になりやすさ)、歯の欠損の有無、清掃状態、その歯にかみ合う歯の状況、歯軋りの有無、喫煙の有無 etc 総合的に判断してその方には何がもっとも適しているのかの判断になります。

A セラミック修復といっても現在一般的に用いられているセラミックもその種類もさまざまです。種類によってはセラミックにもデメリットは存在します。お口の中に使用する材料に永久というものは残念ながらありません。もちろんその方の寿命以上に長持ちして一生お口の中で機能することもあるでしょうが、お口の環境というのは皆さんがお考え以上に過酷な状況です。一回の食事で数千回の咀嚼が行われ、PHも大きくかわれば、冷たいアイスクリームから熱いコーヒーまで100℃以上の温度変化も当たり前です。その中でもっとも長持ちするであろうと一般的に考えられているのがセラミック修復です。

しかしそれもあくまで一般論であり皆さんにそうであるとは言い切れません。ですからいろんな面から診査・診断を行い最も適した治療法を提示するのが我々の役目なのです。しかしながらそれを最後に選択するのはあくまで患者様です。

その費用に対してご自身が納得できるものであると判断された場合にのみ自費診療への契約をされるべきでそうでない場合は納得するまで先に進まないほうがよろしいと思います。費用が適切かどうかというのは病院が決めた価格ですから一概に「安い」とか「高すぎる」ということはできません。昨日もドクター向けのセミナーを当院の理事長および私とチーフ衛生士で行ったのですが、その中でインプラントの価格について言及することとなりそのために100件以上の歯科医院さんのHPにて、自費治療の価格(主にインプラントに関してでしたが)を調査し講演いたしました。

それで私自身も非常に勉強になったのは同じ治療でも病院によって価格の設定に想像以上の幅があるということでした。これでは患者様が迷うのも無理はないと実感しました。しかし価格というのは製品の価値を金銭で表したもので、消費者側からみるならば、価値を得る際に発生するコストということが出来ます。ですからしつこいようですがその費用が得られる価値を上回るのかどうかを慎重に判断してその上でご納得された上でご決定ください。長くなりましたがこの回答が少しでもその判断の助けになれば幸いです。

【2006年10月26日】 現在前歯に虫歯がありセラミッククラウンにしたいと思っています。治療回数はどのくらいかかりますでしょうか？

はじめまして。宜しくお願い致します。

Q 現在前歯に虫歯がありセラミッククラウンにしたいと思っています。神経はまだあるように思います。ただ前2本の内1本が内側に入り噛み合わせが悪くなっています。この2本をクラウンにして並びもついでに揃えたいのですが2本同時に治療してもらってほしい治療回数はどのくらいかかりますでしょうか？

それと、歯のない状態で過ごしたくないのですが神経を抜いた歯は(抜くと仮定して)その日のうちに仮歯を入れてくれるものなのでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

A 2本のうち1本の歯の軸を大きく変えてしまう場合は必然的に神経が露出してしまうことが多いのでその際はやむを得ず神経の治療をしなくてはなりません。

しかし、そのような治療のあとでも通常の場合は歯がない状態でお過ごしいただくようなことはありません。

最終的なセラミックで修復されるまでの期間はその形態などを患者様とご相談して決めていくという意味もあり修正が可能な「レジン」と呼ばれる材料でできた仮歯をお入れします。

ここでよく患者様から質問があるのですが、「仮歯って見た目が変ですか？」と。しかしご安心下さい。一般の方がご覧になってすぐに分かるようなものではありません。むしろご自

身の歯よりも審美性に勝ることもあるくらいです。

ここでひとつアドバイスですが、セラミック修復と一言で申しましてその種類はいまや数種類ありそれぞれに一長一短があります。費用も当然前後します。そのあたりをよくご理解された上で治療にのぞまれてください。

【2006年9月15日】オーケストラで金管楽器を吹いてるのですが、前歯に虫歯出来てしまい折れてしまいました。治療にはどの位の時間かかるでしょうか？治療後の痛みは？以前と同じ用に演奏できるでしょうか？

はじめまして。

Q 僕はオーケストラで金管楽器を吹いてるのですが、前歯に虫歯出来てしまい折れてしまいました・・・前歯がないと演奏できません(;_;)しかも3週間後に大事なコンサートがあります・・・

治療にはどの位の時間かかるでしょうか？治療後の痛みは？以前と同じ用に演奏できるでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

治療期間に関しては程度にもよるかとおもいますのではっきり分かりませんが、最短だと当日で完了する場合があります。

A 治療後の痛みに関してはさほど心配される必要もないでしょうがこれまた状態にもよりますので診断に依存します。

大きく歯の形を変えるような重篤な場合を除けば治療前と後では演奏に支障は出ないはずです。早目に受診してある程度期間に猶予を持たれた方がよろしいかと思われます。

【2006年5月8日】前歯2本が黒ずんでいるので、セラミックの歯にしようかと考えています。どんな対応してくれる所が信頼できそう。などポイントなどあれば教えていただくとありがたいと思います。

以前神経を抜いた前歯2本が黒ずんでいるので、セラミックの歯にしようかと考えています。決して安い物でもありませんし、またたくさん削るみたいなのでなるべく虫歯が再発し

Q ないように治療してもらいたいと思っています。

虫歯ができやすく、また以前、人から聞いた歯科医院で虫歯でない歯をたくさん削られて、何本か削っているうちにまだ他の歯も削ると言われてやっただまされている事に気付いた。というつらい経験があるので、歯医者選びにはとてもナーバスになってしまいます。

例えば電話などで料金やどんな素材で治療してもらえるのかなど訪ねてみようかなとも思ったのですが、そのような場合どんな事を尋ねてみるといいでしょうか？また、どんな対

応をしてくれる所が信頼できそうだ。などポイントなどあれば教えていただけるとありがたいと思います。よろしくお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

神経をとった歯は補強をしたりして被せないかぎり変色してしまうことがほとんどです。ですから特に前歯などの見た目を大きく左右する場所の場合はセラミックなどでの修復が一般的です。もちろん被せなければならぬためある程度の切削量が必要ですし、お手入れや術式などでその後の虫歯の再発の確率は変わってまいります。

ですから貴女のように慎重に病院選びをされたり考慮されることは当然です。しかし「虫歯でない歯をたくさん削られて、何本か削っているうちにまだ他の歯も削ると言われてやっとだまされている事に気付いた」とおっしゃってる点に関してはいささか疑問が残ります。

つまり虫歯でもない歯を削ってだまそうとするような歯医者はいるはずもないと私は考えるからです。たしかに説明が十分でなく患者様に術者側の意向がきちんと伝わらなかったためにそういった誤解が生じるケースは少なくないと聞いてます。が、虫歯でもない歯を削ったり、ましてや患者様をだまそうなんて考えてる医者は絶対にいないはずですよ。

ですからその点に関しては今後きちんと説明して治療をすすめてくれるドクターに出会われることでその誤解を徐々にでも解消していただくと私としては嬉しいのですが。

そこで信頼できそうな病院選びのポイントですが、私が考えております「歯科医院全体で行なう患者様に安心して受診していただく診療体制とホスピタリティーの構築」というテーマのなかから一部を抜粋して掲載させていただきます。このような病院が最低限、我々歯科医師が作り上げなければならない最低限のポイントです。

A

○ドクターの患者様への思い(理念)がスタッフ全員に浸透している病院

○つまり受け付けの対応が悪い病院は教育が行き届いてないか病院の理念が低い場合が多い

○ドクター以外のスタッフもきちんとした診療内容の説明ができる

○トイレを含め細部まで掃除が行き届いている

○挨拶が明るく元気

○待合室、診療室ともに落ち着いた雰囲気と明るい清潔な雰囲気である

○患者様が納得いくまで診療内容および費用の説明を行なったうえで診療にとりかかる(急性症状のある場合を除く)

○予約の日時や診療内容についての患者様の要望にできる限り応える

○近所だから という理由だけで通ってる患者様の割合が多くない(遠方からの患者様の割合が他院よりはるかに多い)

○地域における評判や患者数が2番目とされる病院を圧倒的に突き放しNO1である

○結果として多少の予約の取りづらさがある

以上はドクター向けにいくつかのポイントを列挙したうち患者様サイドでも分かることの出来るものを挙げてみました。このあたりをご参考にされたうえでご自身に合う病院をお探し下さい。その際多少ご自宅や職場から離れていてもある程度通院が可能な中で範囲を広くしてお考えになられてください。(例えば職場からご自宅までの通勤の途中駅など)

そして患者様から病院側へ質問すべき項目にはマニュアルはありません。実際に話をされてみて説明をうけ、肌で感じた中でご自身が全てに納得されればそれで結構でしょうし、少しでも納得できない部分や、もやもやしたものなどがございましたらそれを率直に質問として投げかけられるとよろしいでしょう。

【2006年4月10日】 前歯に1~1.5mm程度の隙間があり、前歯2本にラミネートベニア処置を行ったのですが、セラミックの横幅が若干小さかったらしく、上部に小さな三角形方の隙間が出来てしまいました。

Q 前歯に1~1.5mm程度の隙間があり、前歯2本にラミネートベニア処置を行ったのですが、セラミックの横幅が若干小さかったらしく、上部に小さな三角形方の隙間が出来てしまいました。

院長は、「その程度の隙間なら、歯茎が降りてきて塞がっていくよ」と言っていたのですが、三角形の隙間がある部分は、以前から何も無かった場所なので、歯茎が降りてきて塞がるとはとても思えません。何かよい処置はありませんでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

A その隙間を専門的には鼓型空隙といいます。その隙間はある一定以下の大きさであればしばらく適切な歯ブラシを行なうことで隙間は埋まります。しかし、場合によってはその部分が時間がたっても歯肉で満たされないこともあります。

担当医がしばらくすれば治るといっているのであれば恐らく問題ないのではないのでしょうか？もし心配ならどのくらいの期間様子を見たらよいか？と質問してみてください。その期間を経ても治らない場合は再び担当医に相談されても遅くないでしょう。

【2005年11月5日】 数年前に神経を抜いて詰め物をしている歯があるのですが、芯が入っていないので早く芯を入れて治療した方が良いと勧められました。笑うと多少見えるところなので、セラミックにしようと思うのですが、本当に必要な治療でしょうか？

Q 虫歯の治療で通院中です。

数年前に神経を抜いて詰め物をしている歯があるのですが、芯が入っていないので早く芯を入れて治療した方が良いと勧められました。痛みはありません。

笑うと多少見えるところなので、セラミックにしようと思うのですが、本当に必要な治療でしょうか？（この場合すべてかぶせ物になりますよね？）

出来るだけ自分の歯が良いので悩んでいます。。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

正直この手のご質問に対するご回答は大変頭を悩ませてしまいます。というのは、本当に必要かどうかということを知りたいことへの的確な回答が不可能だからです。

実際にそれを判断するのに私が頂きたい情報が沢山不足しているからです。

ですから、ここでは私が何をもちてその是非を判断するかの基準のごく一部のみを列挙させていただきます。

①いつ治療した歯か（最初に神経をとった日時）

②現在のその歯の状態（虫歯になったり、根尖に病気がないか）

③患者さん自身がその歯に何らかの不満や治療のやり替えのご希望があるのか（痛み、審美面での不満）

④全体的なかみ合わせの治療を含めた大掛かりな治療を行なう際にその歯をそのまま放置しても大丈夫か否か（ドクターサイドの判断）

⑤現在その歯に対する咬合力がどのようにかかっているのか

⑥歯軋りや食いしばりなどの習慣がないか

⑦患者さんの歯の健口への意識の高さがどのくらいなのか

これらはいくまで私がおそらくそのような側面に立たされたときに検討する項目の極一部です。

これらを総合的に考慮した上で治療の是非ならびに治療方針を数パターン考え出します。

そしてそれをご説明するようにところがけております。

結局は治療をすることで患者さんにメリットをもたらすことができるのかどうかという点に尽きるわけです。

時には歯科の治療は「痛くもなんともない歯を歯医者先生にいわれるがまま治療されたら痛みが出てしまった」なんてこともよくある話です。

それはたまたま症状が出てなかった思わしくない状態の歯をドクターが見つけた治療をしたら、様々な要因により一時的に症状がでてしまうということです。

それは患者さんからしてみたら「なんで痛くなるの？やぶ医者じゃないかしら？」と思われるのは当然でしょう。

このように歯科の治療はその歯の治療を行なうか否かの判断は大変難しい問題なのです。もちろん、痛みのある歯を治療してもらうのは患者さんにとってとても「痛みからの解放」という点で分かりやすいメリットを受けることができますからある意味我々も痛みをとるということのみに集中すればよいわけでそういった点では単純です。

現在痛みもなく困ってもない歯を治療する必要性の決定、そしていくらドクターサイドでは

治療が100%必要と判断してもそれを患者様に「納得」していただくという点でもその伝え方にドクターならびその病院のカラーが出てくるのではないのでしょうか？

私から1点だけアドバイスさせていただけるとしたらそれは、患者さんがその治療に「納得できるかどうか」を基準に検討していただけたらよろしいかと思います。

【2005年8月12日】プラスチックのかぶせものは、3年で黄ばんでしまい、交換が必要だと聞きました。作り直して(セラミックか何か)もらうなら、腕のいい技工士さんのいる所へ行きたいと思っていますが、いったいどこがいい技工士さんのいる歯医者なのかがわかりません。

はじめまして。

宜しくお願いいたします。

虫歯を作ってしまった自分の自業自得なのですが、悩んでいます。

地元の歯医者到这里数ヶ月通っていました。

そして、上の前歯二本を虫歯の為、削ってプラスチックをかぶせることになりました。

しかし、作ってもらったかぶせものが、しっくりきません。

私は楽器を(金管楽器のホルンです)10年以上続けています。

一生楽器と付き合いつつもりています。

が、前歯の形は楽器に対しても大切なもので、できるだけ厚さが変わらないように、できるだけ前の歯と変わらないようにとお願いをしてやっていただきました。

Q 自前の歯はできるだけ薄く削っていただいたようですが、やはり出来上がりに満足できません。

プラスチックのかぶせものは、3年で黄ばんでしまい、交換が必要だと聞きました。

3年ごとに交換では、前歯の形がまた変わってしまいます。

そこで調べた所、セラミックは色が変わらないと知りました。

が、セラミックは一発勝負で、作った後の仮付けや、直しなどはできないと聞きました。

本当でしょうか？

それだとまた作ってもらっても満足できないのでしょうか。

見た目があまりにもひどくなるということなのでかぶせるという形を取りましたが、楽器にできるだけ影響無いう、実的な問題も解決できないかと思っています。

楽器のことなので、真剣に悩んでいます。

レコーディングなども控えていて、遊びでやっている訳では無いという所もあり、相談にのっていただけると嬉しいです。

そして、また作り直して(セラミックか何か)もらうなら、腕のいい技工士さんのいる所へ行きたいと思っています。

時間はいくらかかっても構わないと思っています。

しかし、いったいどこがいい技工士さんのいる歯医者なのかがわかりません。

長くなってしまってすみません。

お返事お待ちしております。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

当院でもプロ、アマ、問わず管楽器を演奏されている方や、俳優さん歌手または声優さんなど口元の微妙な変化を大変気になさっている方の治療を日々行なっております。

中でも上の前歯の形には皆さんとても細かいご注文をされる場合が多いですね。

その際はやはりプラスチックを貼り付けたかたちの「硬質レジン前層冠」とよばれるいわゆる「保険のかぶせ物」の場合、プラスチックの性質上どうしても時間の経過に伴う変色は避けられません。

また細かい形態の付与や、舌触り、汚れの付きにくさなどに優れたポーセレンによる修復が理想的です。

当院ではそのような方への独自の対応を行なっておりますがここでは詳しく言及させていただくことはできません。

しかしながら、ほとんどの歯科医院でも先生のご経験によるそれなりのやり方があるはずで

A 技工士さんの技術が良いにこしたことはありませんが患者様が直接そのような情報を取得するのは不可能に近いでしょう。

しかし細かいディテールにこだわってそれを再現するためにはどうしても腕の良い技工士さんとの連携による治療が不可欠です。

ですからこだわりのある歯科医院のほとんどはまず間違いなく優れたテクニックをもつ技工士さんに作製を依頼されているはずで

ただし、当然ながらそのような技工所に依頼する場合はそれなりの費用がかかるわけで保険の多くのケースに対応できるわけではございません。

細かいディテールを要求されるような場合にはやはり保険外にはなりますがポーセレンなどの修復をご希望された上、ドクターと綿密にご相談のうえ納得されるものをお口にセットされることをお勧めいたします。

確かに費用の面ではその一瞬でみると「高いな」と感じられるかもしれませんが、お口のストレスはなかなか解消されることはありませんし、これから長く使っていられるものです。

食事だけでなくお仕事にも影響するとなるとなおさらのこと妥協されない方がよろしいかと存じます。

【2005年6月27日】 銀歯などのつめものも自然に見えるように直したいと思っています。短期間で治療するのは無理だと思いますが、週1~2回くらいで治療することは可能でしょうか？

初めてご連絡させていただきます。

現在困っていることや考えていることがあります。

1. 最近、差し歯の一本がぐらぐらするようになり、食事のときにかなり痛みがあるようになりました。(外れそうな気がします。特に困っています)

2. 顎関節症と思われるような、口を大きく上げて戻すときにガクツとした引っ掛かりを感じるようになりました。4~5年ほど前に、差し歯の治療をした後に噛みあわせが悪くなったように思います。

Q 3. 根本的に虫歯が多いと自覚しています。

4. 歯ならびも気になっています。

5. 銀歯などのつめものも自然に見えるように直したいと思っています。

と、ありながらも、仕事を言い訳に治療から逃げていたのですが、最近メディアなどからの情報で、歯の大切さを知るようになり、歳をとったときにできるだけ少しでも自分の歯を残したいと思いご連絡いたしました。

仕事の都合で毎日少しずつ通院ということが難しいです。

短期間で治療するのは無理だと思いますが、週1~2回くらいで治療することは可能でしょうか？

費用や治療法をじっくりと相談させていただければと思います。

よろしく願い申し上げます。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

歯並びや顎関節症の治療には短期間では難しいですが平均して最低でも月に2~3回の通院が可能でしたら継続的に治療していくのは可能かと思われます。

お話を伺う限りではやらなくてはならないことが少なくない様子ですので一度今の状態を診察させていただき、ご要望を踏まえ、治療方針をご相談の上、決定した上で治療を始めしていくことになります。

A ただし、現在、当院の予約状況が非常に込み合っておりご希望の日時に予約をお取りできない場合もございます。

大変申し訳ありませんがなるべく早めにご予約のお電話をいただけたらと思います。

とにかく大事なのは継続的な通院です。

治療途中で通院をやめてしまうようなことは決して望ましくありません。

それであればまだ治療を始めないほうがよかったと後々後悔してしまわれることも起こりかねません。

健康の回復のためにはある程度の時間と費用はかかってしまいます。

そのあたりをご留意の上ご検討下さい。

【2004年1月19日】前歯が欠けた状態です。治療方法や治療期間・費用を教えてください。

Q 虫歯の治療をしたところ、前歯が1本欠けた状態になってしまいました。今すぐにでも治したいのですが、治療方法や治療期間・費用を知りたいです。よろしく願いいたします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

前歯が一本欠けているということですが、その状況により費用も期間も治療法も大きく変わってきます。しかし、推測するに状況は神経の処置がしてある根っこの残った状態で、痛みや歯の動揺もない状態ではないでしょうか。それで以前かぶせていた物が取れたもしくは割れたという前提で説明させていただきます。

まずは根っこの状況がどのようなになっているのかレントゲンをとったり以前の治療の内容を患者様のご記憶の範囲で問診します。

場合によって根っこの治療を必要としますが、よほど状況が悪化してない限り、この根っこの治療は3回前後で完了します。その後、土台になる物をつくり根の補強を行った状態で最終的にかぶせる物の型をとります。そして最後に、セットするこの工程で2~3回の来院が必要です。最終的な物をセラミックなどの歯の色調にマッチした審美的に優れたものを入れることをご希望の場合は、保険が適応されませんので病院によってその値段も作りかたもその質も様々ですが、平均すると10万円から15万円ほどのご負担となります。

A もちろん保険でも白い前歯は入りますが素材がレジンと呼ばれる人工樹脂となりますのでご自身の歯と同じ色調の再現とまでは行きません。仮にセットしたときはまずまず色が合っても、樹脂の性質上、時間とともに黄色みを帯びてくるようになります。この場合、3割負担の患者様の場合5000円前後の費用がかかります。両者の違いは見た目だけでなく、汚れの付着しやすさや、適合など全ての面でセラミックの方が勝っています。

事実、医療関係者のほとんど全員とその家族が自分の歯の治療にセラミックを選択し、使用しているということからも、かかる費用の差以上の質の差があるといえるでしょう。とはいえ、保険のものが悪いということではありません。

費用の面で困難な場合に無理をしてセラミックを入れることは決して賢明とはいえません。あくまで、ここでは一般的なことしか述べておりません。

病院によってその治療法や特徴は多様化してます。まずは、一度歯科医院を来院されて、その病院の先生の治療方法をきちんと納得いくまで説明してもらってください。納得いくまで何度でもです。

【2004年1月13日】 保険適応外の治療を勧められました。値段が高いので、悩んでいます。

私はこのたび神経を抜きました。

Q

その後の処置として歯医者さんに「保険適応外になるが、銀歯をつめるより金で歯をコーティングし、さらにその上に陶器のようなもので歯の色に似せるほうがよい」といわれました。

しかし、それをすると値段がとても高い(9万円くらいといわれました)ので、悩んでいます。やはり金歯にしたほうがよいのでしょうか？またこんなにかかるものなのでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

金歯ではなくおそらくそれはセラミック(陶材)のことでしょう。

その内面が金などの貴金属でコーティングされているということで、表面の噛む面は歯の色と同じ白いろのものではないかと思われます。

A

保険の物であってもしっかりと処置法でかぶせられてるものであれば長持ちしますし、きちんと噛めます。ただし見た目が金属色になってしまいますので、その点がどうしても気になるのであればセラミックが最も良い選択肢のひとつであると言う事はまちがいはありません。ほかにも保険のものより優れたものは沢山あります。

しかし、病院によってセラミックとはいってもその質や保証など様々ですので、担当の先生にしっかりと納得いくまで説明してもらってください。むりに保険外の治療を勧められる様なら保険内でしっかり治療してもらえる病院もたくさんありますのでそちらに転院されても良いかもしれませんね。納得いかないのにはいやいや高額の治療を受けられてしまうのだけは絶対にやめていただきたいと考えます。

【2004年11月25日】 10年程前に歯列を治す為、前歯(5本)を差し歯にしました。ブラシをするとその部分だけから口臭がします。差し歯の寿命でしょうか？また、オールセラミックとセラミッククラウン(中が金属)のものではどのような差がありますか？

Q

差し歯と歯肉の間に汚物が溜まっているのか、中の歯の根が膿んでいるのか(痛みはありません)わかりません。差し歯の寿命でしょうか？

また、オールセラミックとセラミッククラウン(中が金属)のものではどのような差がありますか？大体の金額も教えて頂ければ幸いです。

A

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

臭いがするということからおっしゃる様に冠の不適による隙間への汚物の停滞や根が膿んでいる可能性以外に根っこが割れていたり歯槽膿漏など考えられるものはほかにも考えられます。

寿命といってしまうとそれまでかもしれませんが、当院では数十年以上も全く問題なく経過しているセラミッククラウンの症例が大多数です。

最近では審美面で金属の裏打ちのないオールセラミックも積極的に行っており多くの患者様にご満足頂いています。

最も大きな違いは天然の歯に限りなく近い透明度がオールセラミックの特徴でしょう。

専門的には他にも様々な相違点がございしますが、患者様の噛み合せやパラファンクション(悪習壁)の有無などにより場合によっては適応症とならない場合もございます。

当院では金額に関しては専門のカウンセラーが患者様のご希望にあわせた様々な選択肢をご提示させて頂いております。